

日時： 2023年10月7日（土） 13：00～15：00

テーマ： 施設リーダーの役割

講師： 日本看護連盟 幹事長 近藤美知子

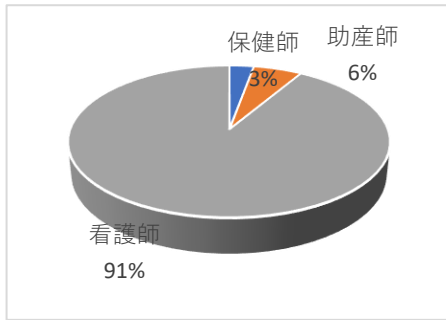
場所： 松本市勤労者福祉センター

出席者：112名（リモート：85名 会場：27名役員含む）

アンケート回収率：31%

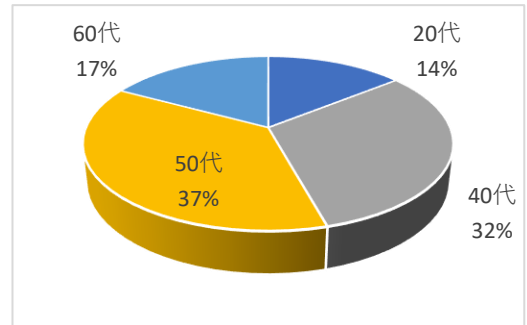
### 1. 資格

保健師	1
助産師	2
看護師	32



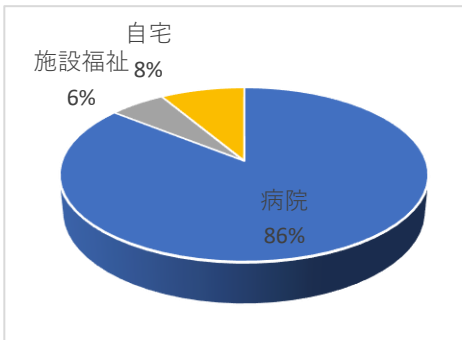
### 2. 年齢

20代	5
30代	11
40代	13
50代	6
60代	6



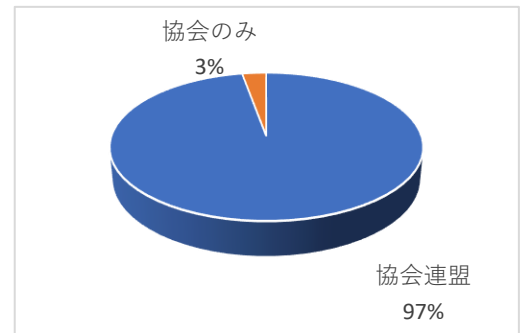
### 3. 所属施設

病院	30
訪問看護	2
施設福祉	2
自宅	3



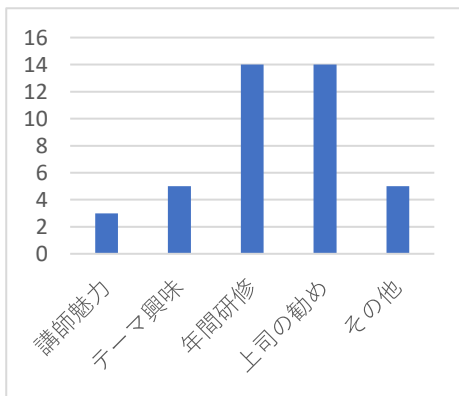
### 4. 会員歴

協会連盟	34
協会のみ	1
非会員	1



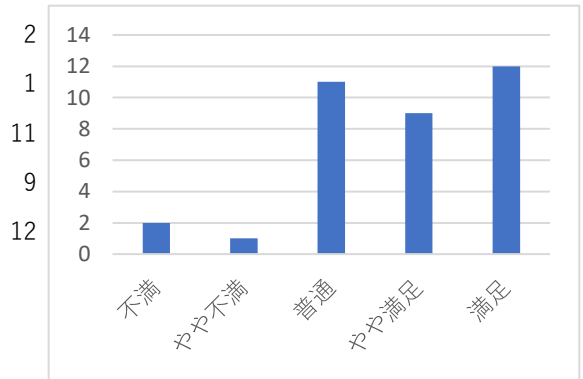
### 5. 参加動機

講師魅力	3
テーマ興味	5
年間研修	14
上司の勧め	14
その他	5



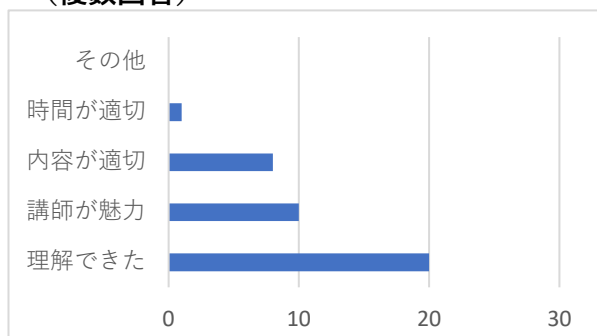
### 6. 満足度

不満	2
やや不満	1
普通	11
やや満足	9
満足	12



### 7. 満足の理由 (複数回答)

理解できた	20
講師が魅力	10
内容が適切	8
時間が適切	1
その他	1



## 8. 研修の感想

連盟に介入する、大切さをスタッフに、つたえられそうです！現在の部署に異動して、介入しているスタッフが、少ないことにおどろきました！☒

産休育休、給料挙げてほしいなどの要望を通したいなら尚更介入してほしいですねー

研修の内容がわかりやすく、理解出来た。近藤先生の考えている事も伝わり、今度の選挙への取り組み方も変わる部分があると、期待に繋がった

まずは投票に行こう！党は意識せず期日前投票を勧めて行こうと思いました。

看護連盟のことと政治と関わりがわかった。

多様な働き方や「スーパージェネラリストも3級に」というフレーズは、政治と自分が繋がっていることを伝えるのに全スタッフにとって身近で、モチベーションをあげる魅力的な例えだと感じた。☒

興味深く連盟を理解できた研修だった。☒

普段の仕事で連盟に入会している影響や、その重要性を直結して感じる場面はあまりありませんが、こうして講演会に参加すると理解できて良かったです。

政治活動により、今までどのように労働環境が改善されたかという歴史がわかりました。☒

若い世代への看護連盟、政治への興味や理解を促していくことは難しいものであり、課題だと感じました。

連盟会員数が減少していることがわかり、今後の活動について考えるきっかけになった

自部署含め今回の研修の内容を伝えて共有したいと思います

連盟活動について、若い人たちにもわかりやすく伝えることの大切さを感じつつなかなかできない状況です。頑張りたいと思います

とても分かりやすかった。施設で活動していく際に、資料を活用させて頂きたいと思います。

とてもわかりやすい内容でした。☒

処遇改善評価料を他職種と分け合う事で協力できるという話に、なるほどなと思いました。職種間の溝も無くなり、多職種協働がしやすくなると思いました。

社会、政治への関わりについて知る事ができて良かった。自分たちの働く環境は自分たちで声を上げ、政治家や支援に繋げていく必要があると思った。

看護連盟の役割を講義を受け知ることができた。私自身もなぜ連盟に加入しなければならないのかと思っていた時期もあったが、現在、未来の自分達のためにも加入して、政治に参加することは大切なのだと分かりました。☒

非常に講義内容分かりやすかったです。ありがとうございました。

とても、興味を持って参加させていただきました。☒

今日の研修と病院行事と重なったため参加者を募ることが出来ませんでした。参加してもらいたかったと残念に思いました。☒

近藤幹事長のファンになりました。

看護連盟の必要性が理解出来ましたが、若い看護師達に伝えていくのが難しいと感じました。

今日ご講義頂いた内容を現場スタッフに伝えていく事が私の役割だと感じました。

わかりやすい資料で、説明が的確でした。☒

連盟の活動が、どんなメリットとなるのかが、とてもわかりやすかったです。

## 9. 連盟への要望

会費を年代や収入等で分けたらどうでしょう？

協会の話になりますが、協会新聞はほぼ皆見てません。ゴミ箱行きです。部署1枚でもいいです。ネット配信でもいいです。そういう費用を削減すれば、会費も下がりませんか？連盟も同じく。

これからの研修もハイブリッドで開催して欲しいです。